

バリュークリエイト 事業会社向け価値創造研修 — 貴社の価値創造を考える —

慶応義塾大学ビジネススクールにおいて、2009年春に新しく開講した「集中企業研究」にて行った講義内容を、4時間にまとめてました。そのエッセンスをお伝えしながら、経営者として必要な、企業価値の視点を身につけることを目的とした研修です。

価値創造の視点とは、「広く分野横断的に企業を深く分析する」、さらに「トップの視点に立って考察する力を養う」ことをいいます。このような視点は、管理者が経営者になる過程でぜひとも身につけていただきたい力です。本研修では、価値創造の視点をベースに、事業会社の管理者がさらに経営者としてステップアップする一助となるべく必要なナレッジを身につけていただくというものです。学問的な内容に終始するのではなく、実務にリンクした実践的な内容にしていきます。また、一方通行な講義形式ではなく、対話の時間を多くとって、日頃疑問に感じていることなどを解決するきっかけになる場にします。

プログラム例

- | | |
|---|----------------------|
| 1. 仕事のたな卸しと企業価値について | 13時00分～14時20分 |
| 1.1 仕事のたな卸しをしましょう
現状の仕事を重要度と緊急度で考える。経営者として必要な仕事は何か。 | |
| 1.2 企業価値とは
企業価値とは何か。DCFのフレームワーク。 | |
| 2. 5つの資産とバリュートライアングル | 14時30分～15時30分 |
| 2.1 5つの資産
「5つの資産」により現状を整理する。 | |
| 2.2 バリュートライアングル
「バリュートライアングル」により現状を整理する。 | |
| 2.3 KPI (Key Performance Driver) とKVD (Key Value Driver)
KPIとKVDを抽出する。 | |
| 3. 自分たちがトップマネジメントだったら | 15時30分～16時30分 |
| 3.1 自分たちがトップマネジメントになる〇年後の姿
ブチ未来日記。5つの資産とバリュートライアングルによる整理。 | |
| 3.2 発表と購評
プレゼンテーション。プレゼンテーションへの購評。 | |
| 4. 質疑応答 | 16時30分～17時00分 |

講師紹介

三富 正博:株式会社バリュークリエイト パートナー

1987年アーサー・アンダーセン東京事務所に入所。1991年から9年間、アーサー・アンダーセンのサンフランシスコ、シアトル、アトランタの3拠点で公認会計士として経験を積む。2000年に日本に帰国、ベンチャー企業でCFOとして部門を統括する。2001年株式会社バリュークリエイトを設立。慶應ビジネススクール非常勤講師。日本・米国公認会計士。